

単元株式数の変更および株式併合に関するお知らせ

当社は平成29年10月1日を効力発生日として、単元株式数の変更および株式併合を行いました。

- 単元株式数の変更 単元株式数を1,000株から100株に変更いたしました。
- 株式併合 当社普通株式につき、平成29年9月30日の最終の株主名簿に記載または記録された株主様の所有株式数について5株を1株の割合で併合いたしました。
- 株式併合により、発行済株式の総数が5分の1に減少することとなりますが、純資産等は変動しませんので、普通株式1株当たり純資産額は5倍となり、株式市況の変動などほかの要因を除けば、当社株式の資産価値に変動はありません。
- 株式併合の結果1株に満たない端数株式が生じた株主様に対しては、これに相当する金額を今回の中間配当金とあわせてお支払いいたします。
- 該当されます株主様は「配当金および端数株処分代金計算書」に記載いたしております。

株主メモ

事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会	毎年6月開催
基準日	毎年3月31日
公告方法	日本経済新聞
株主名簿管理人	東京都中央区八重洲一丁目2番1号 みずほ信託銀行株式会社
同事務取扱場所	東京都中央区八重洲一丁目2番1号 みずほ信託銀行株式会社 本店証券代行部

決算情報のご案内

決算情報は、当社のホームページに掲載しております。

<https://www.sysken.co.jp/>



SYSKEN

本 社

〒860-0832 熊本市中央区萩原町14番45号
電話 096-285-1111(代表) FAX 096-285-1115



SYSKEN

証券コード：1933

第65期第2四半期
SYSKEN'S Report

平成29年4月1日→平成29年9月30日

■当社の持続的成長に向けた東京支社の受注確保・拡大に向けた取り組み

現在首都圏は、全世界が注目するスポーツの夢の祭典である「東京オリンピック・パラリンピック」を3年後の2020年に控えていることなどにより、インフラ整備を始めとした多種多様のビジネスが急増しています。

当社は、将来に亘る持続的成長に向け、首都圏民需市場の開拓・拡大は不可欠であるとの認識のもと、体制強化を図りながら、通信系工事、電気系工事を中心にビジネスを展開し売上高向上に取り組んでまいりました。

今後は既存工事はもとより、モバイル無線工事、電線地中化等の新規ビジネスの開拓・拡大に取り組むこととします。

これらの取り組みは、まさに中期経営計画の経営方針「わくわく **チャレンジ！ 2020**」そのものであり、熾烈な競争下にある首都圏民需市場の開拓に向け、積極果敢にチャレンジしていくこととします。

第65期の業績予想（通期）			
売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する 当期純利益
274億円	7億円	9億円	6億円

■株主の皆様へ

平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、当社第65期第2四半期（平成29年4月1日から平成29年9月30日まで）における事業の概要につきまして、ご報告申し上げます。

また、株主の皆様への利益還元のための機会を充実させるため、平成29年6月23日に開催いたしました株主総会において、取締役会決議により中間配当ができる旨の定款変更を決議し、平成30年3月期より中間配当を実施することといたしましたので、あわせてご報告申し上げます。

株主の皆様におかれましては、今後とも変わらぬご支援を賜りますよう、お願い申し上げます。

平成29年12月

代表取締役社長 福元 秀典



当社グループの営業の経過及びその成果

平成28年熊本地震によって被害を受けた地域の復旧・復興が進み、九州地域全体で景気動向は緩やかな回復基調が続いております。当社グループは自然災害を受けた情報通信設備の復旧に取り組むとともに、新中期経営計画の達成に向け、柱とした新規事業の展開や関東エリアへの進出を着実に進め、持続的成長に取り組んでいるところであります。

このような状況の中、当社グループにおける当第2四半期連結累計期間の受注につきましては、情報電気通信工事と総合設備工事の受注が増加したことにより、受注高は190億9百万円（前年同期比120.8%）となりました。

連結経営成績につきましては、総合設備工事の完成工事が増加したものの情報電気通信工事の完成工事が減少したことにより、売上高は116億8千8百万円（前年同期比97.1%）となりました。また、利益につきましては、営業利益は総合設備工事の原価率の悪化により1億8百万円（前年同期比73.0%）となりましたが、経常利益は持分法による投資利益の増加により2億7千1百万円（前年同期比102.9%）、親会社株主に帰属する四半期純利益は補助金収入による特別利益の計上により2億5千1百万円（前年同期比249.0%）となりました。

第65期第2四半期累計決算の概要			
	当第2四半期 (第65期)	前第2四半期 (第64期)	前年同期比増減率 (%)
受注高	19,009	15,736	20.8
売上高	11,688	12,043	△2.9
経常利益	271	263	2.9
親会社株主に帰属する 四半期純利益	251	101	149.0
1株当たり四半期 純利益金額（円）	97.18	38.93	

期末業績予想について

当社グループの主な事業領域であります情報通信分野におきましては、通信事業者からより一層の業務の効率化・コストの削減が求められる予想であり、厳しい経営環境になると思われます。

このような経営環境の中、当社が策定した中期経営計画「わくわく チャレンジ！ 2020」（2017年度～2020年度）のもと従業員一人ひとりが各組織やグループ全体の目標や重点施策を理解し、各分野において「真のプロフェッショナル」となるよう事業計画達成のためにチャレンジを継続し、「コアビジネスの最大化と新規ビジネスの展開による収益拡大」「予防保全等の積極提案による収益確保」「グループ経営の推進」を3本の柱として収益構造の転換と財務体質の強化を図ってまいります。

平成30年3月期の連結業績予想につきましては、売上高274億円（前期比98.2%）、営業利益7億円（前期比72.8%）、経常利益9億円（前期比75.7%）、親会社株主に帰属する当期純利益6億円（前期比79.4%）を見込んでおります。



■四半期連結財務諸表（要旨）

◆四半期連結貸借対照表

（単位：百万円）

科 目	期 別	当第2四半期末 (平成29年9月30日現在)	前期末 (平成29年3月31日現在)
（資産の部）			
流動資産		9,374	11,698
固定資産		10,923	10,661
有形固定資産		5,871	5,977
無形固定資産		218	221
投資その他の資産		4,834	4,462
資産合計		20,297	22,360
（負債の部）			
流動負債		7,019	9,232
固定負債		1,333	1,397
負債合計		8,353	10,629
（純資産の部）			
株主資本		11,351	11,271
資本金		801	801
資本剰余金		562	562
利益剰余金		10,036	9,941
自己株式		△48	△33
その他の包括利益累計額		592	459
その他有価証券評価差額金		825	721
退職給付に係る調整累計額		△232	△261
純資産合計		11,944	11,730
負債純資産合計		20,297	22,360

◆四半期連結損益計算書

（単位：百万円）

科 目	期 別	当第2四半期累計期間 (平成29年4月1日～ 平成29年9月30日)	前第2四半期累計期間 (平成28年4月1日～ 平成28年9月30日)
売上高		11,688	12,043
売上原価		10,402	10,698
売上総利益		1,286	1,344
販売費及び一般管理費		1,177	1,196
営業利益		108	148
営業外収益		167	121
営業外費用		5	6
経常利益		271	263
特別利益		98	－
特別損失		－	95
税金等調整前四半期純利益		369	167
法人税等		117	66
四半期純利益		251	101
親会社株主に帰属する四半期純利益		251	101

◆四半期連結キャッシュ・フロー計算書

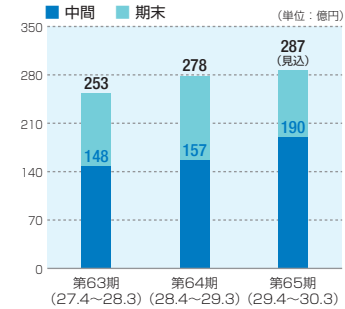
（単位：百万円）

科 目	期 別	当第2四半期累計期間 (平成29年4月1日～ 平成29年9月30日)	前第2四半期累計期間 (平成28年4月1日～ 平成28年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		738	1,651
投資活動によるキャッシュ・フロー		△140	△156
財務活動によるキャッシュ・フロー		△397	△259
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)		199	1,234
現金及び現金同等物の期首残高		1,759	1,446
現金及び現金同等物の四半期末残高		1,959	2,681

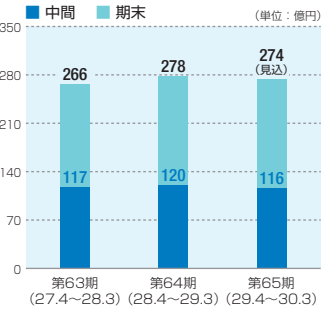
■財務ハイライト（連結）

◆業績の推移

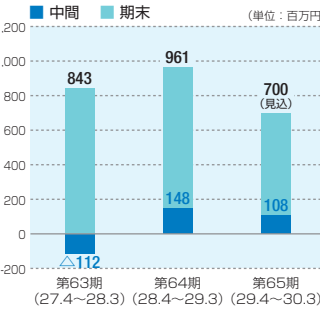
■受注高



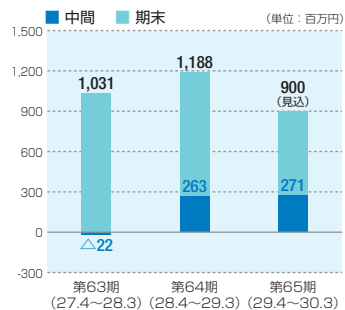
■売上高



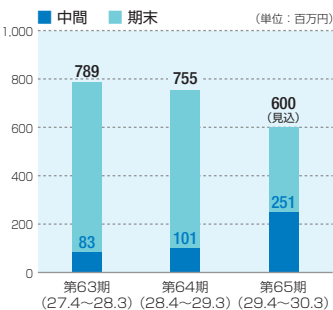
■営業利益



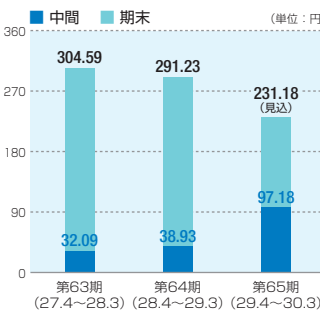
■経常利益



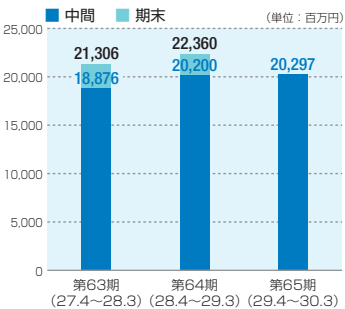
■親会社株主に帰属する四半期(当期)純利益



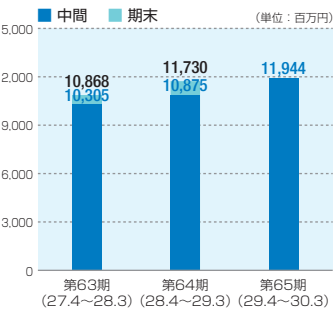
■1株当たり四半期(当期)純利益



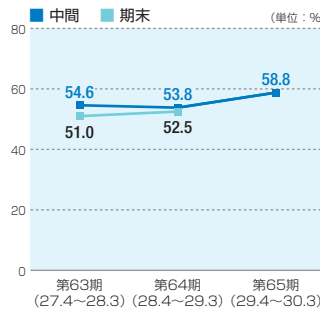
■総資産



■純資産



■自己資本比率



※ グラフに記載の数値について、青字は第2四半期累計期間、黒字は通期を表しています。

また、当社は、平成29年10月1日付で普通株式5株につき1株の割合で株式併合を行っていますので、1株当たり四半期（当期）純利益については当該株式併合を考慮し算定した金額で記載しています。

株式の状況 (平成 29 年 9 月 30 日現在)

発行可能株式総数

48,400,000株

発行済株式の総数

13,100,000株

株主数

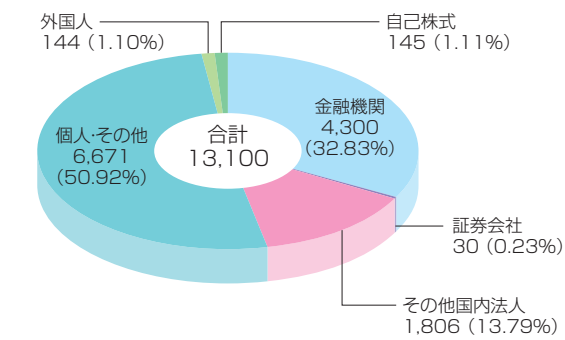
1,414名

大株主

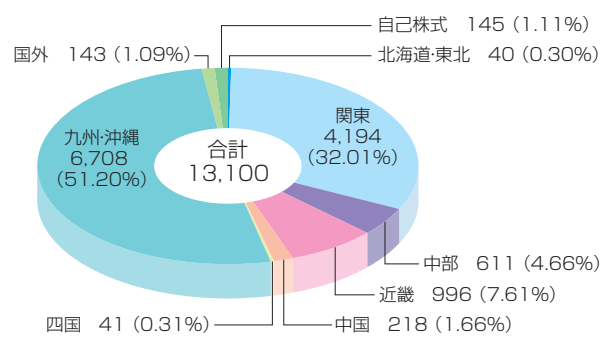
株主名	持株数 (千株)	持株比率 (%)
SYSKEN従業員持株会	1,255	9.68
第一生命保険株式会社	851	6.56
日本生命保険相互会社	672	5.18
株式会社肥後銀行	598	4.62
みずほ信託銀行株式会社	435	3.35
住友生命保険相互会社	403	3.11
西部電気工業株式会社	281	2.17
NDS株式会社	270	2.08
株式会社ミライト・テクノロジーズ	260	2.00
株式会社りそな銀行	259	1.99

(注) 持株比率の計算において、自己株式 (145,650株) を控除しております。

所有者別株式数分布状況 (単位：千株)



地域別株式数分布状況 (単位：千株)



会社の概要 (平成 29 年 9 月 30 日現在)

設立年月日	昭和29年9月10日
発行可能株式総数	48,400,000株
発行済株式の総数	13,100,000株
資本金	801,000,000円
事業内容	●電気通信設備の設計・施工・保守・コンサルタント ●情報通信 (PBX、OA) 工事、メンテナンス ●ネットワークソリューション事業 ●グループウェア、各種システム開発 ●LAN、WANイントラネット構築 ●各種通信機器、OA機器販売 ●インターネットプロバイダー ●再生可能エネルギー発電事業 ●Wi-Fiシステム ●「くまもと無料Wi-Fi」設置協力事業者
上場証券取引所	東京証券取引所市場第二部 福岡証券取引所
本店	〒860-0832 熊本市中央区萩原町14番45号 電話 (096) 285-1111 (代表)
支店	福岡・北九州・長崎・佐賀・熊本・大分・ 宮崎・鹿児島・広島・関西
支社	東京
従業員数	582名
URL	https://www.sysken.co.jp/

役員 (平成 29 年 9 月 30 日現在)

代表取締役社長	福元 秀典
常務取締役	東 伸之
常務取締役	梅田 敏雄
取締役	村上一成
取締役	吉田 順一
取締役	秋山 順一郎
取締役	赤星 昭典
取締役	門岡 慎治
※1 取締役	竹中 潮
※1 取締役	後藤 久美子
※2 常勤監査役	西 亮至
常勤監査役	尋木 清人
※2 監査役	福田 稠

注：※1は社外取締役です。
※2は社外監査役です。